

「存」を書こう

存

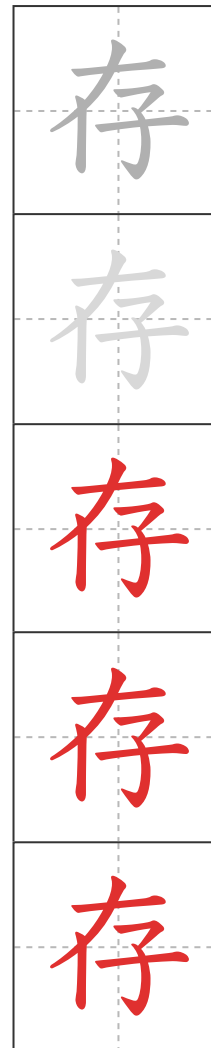
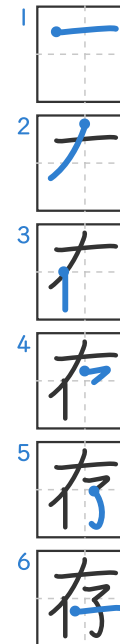
6画

部首 子
(こ)

音 ソン・ゾン

意味 ある。また、知っている。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



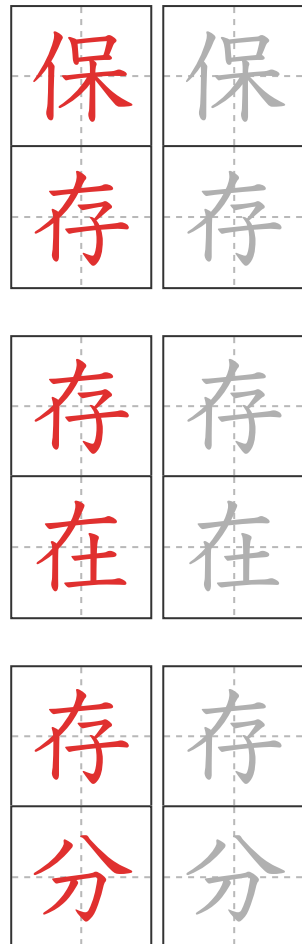
2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★保存 ほぞん 「データを保存する。」★生存 せいぞん 「生存を確かめる。」★存在 そんざい 「大切な存在。」★ご存じ ごぞんじ 「ご存じですか。」★存分 ぞんぶん 「思う存分遊ぶ。」

ほぞん

そんざい

ぞんぶん



3 「存」を使って、文を作ろう。

思う存分遊んだ。

おうちの方へ

- 「存」は6画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。